

かてきよー

NO.86



かなえママ

きよーくん

令和2年 10月発行

中濃県事務所 振興防災課 振興防災係

家庭教育担当:後藤

〒501-3756 美濃市生櫛 1612-2

TEL: 0575-33-4011 内線210

E-mail: goto-yuka@pref.gifu.lg.jp

☆バックナンバーは「中濃県事務所HP」からダウンロードできます。

【「かてきよー」の紹介ページQRコード】



在宅取組型特集～小学校の取組を紹介します～

関市立博愛小学校

全校家庭対象



- 1、「家庭内の転倒・落下・移動防止チェック（家庭内DIG）研修」
- 2、「自宅防災ファミリーチャレンジ」

ここ数年、博愛小学校では家族で取り組む「防災教育」をテーマに活動しています。2つの違う学習形態 C:講演会型(外部講師による防災の講演会)+E:在宅取組型(講演会を基に家族で防災に取り組む)を組み合わせ、防災への意識や家族の学びを深めてきました。今年度は新型コロナウイルス感染防止の対策から、全て家庭でできる在宅取組型の研修に切り替えて実施しました。

1、「家庭内の転倒・落下・移動防止チェック（家庭内DIG）研修」

〈取組期間〉 令和2年7月8日（水）～7月29日（水）

〈主催者の願い〉 今後発生が予想される大地震に備え、家庭内の家具の転落・落下・移動の防止について家族で確認し、効果的な防災対策につなげたい。

【活動の流れ】

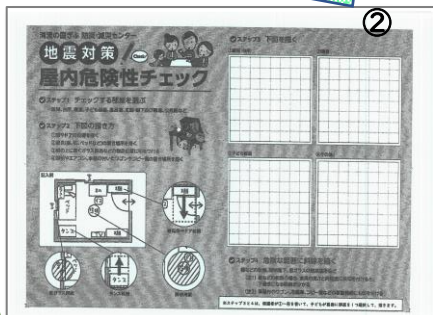
①お便り、チェックカード2枚を各家庭へ配布
講演予定だった講師監修のもと在宅防災研修を実施すること、活動のねらいや取組の内容を伝える。

②各家庭で取り組む

- ① 動画のURLを掲載し、各家庭で動画視聴
- ② 「地震対策屋内危険性チェック」記入
- ③ 「家庭内の転倒・落下・移動防止チェックリスト」記入

※さらに家庭の対策を進めたい方向けに、総務省消防課の資料ページのURLを紹介。

③チェックカードを学校へ提出



お便り

令和2年7月8日

PTA会員（保護者）様



関市立博愛小学校
PTA会長
研修委員長
校長

PTA家庭教育学級 防災在宅研修

家庭内の転倒・落下・移動防止チェック(家庭内DIG)研修について(お願い)

平素より本校PTA事業に対しまして、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。
さて、PTA家庭教育学級では、6月に講演会「家族でできる大切な命とわが家を守る方法」で研修を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため中止いたしました。そこで本年度は在宅でできる研修として「家庭内の転倒・落下・移動防止チェック研修」と題し、下記のように計画しました。この研修は、本家講師として講演をしてくださる予定だった「岐阜大学 地域防災センターの村岡 浩道先生」の監修によるものです。わかりやすく、家庭内の危険箇所等を確認できる大変よい内容となっております。

会員の皆様には、ぜひこの趣旨を理解いただき、家族で在宅防災研修に取り組んでいただきますようご協力をお願いします。

① 記

1. 取組内容
◇地震の際の「家具固定」について学べる動画『ふせごう・家具等の転倒防止対策-』をみる。(下記URLよりご覧ください。)

<https://www.bousai.go.jp/earthquake/earthquake-prevention/earthquake-prevention-1.html>

※動画視聴環境がない場合は学校までご連絡ください。

◇動画視聴後、「地震対策屋内危険性チェック」で自宅の状況を記入し、その後「家庭内の転倒・落下・移動防止チェックリスト」に記入する。

以上 必修

◇さらに、家庭の対策を進めたいと思われる方は、総務省消防庁の資料「地震に対する家具類への対策」を読み、家具の安全配置について学ぶ。(下記URLよりご覧ください。)

<https://www.bousai.go.jp/earthquake/earthquake-prevention/earthquake-prevention-2.html>

このアクセスページ内の「地震に対する家具類への対応」をお読み下さい。

2. 取組期間 7月8日（水）～7月29日（水）の間で、ご家族で任意に指定ください。

3. 提出物 ①「地震対策屋内危険性チェック」【危険な範囲に斜線を描くところまで】

②「家庭内の転倒・落下・移動防止チェックリスト」

4. 提出期日 7月30日（木）までに学級担任に提出してください。

2、「自宅防災ファミリーチャレンジ」

〈取組期間〉 令和2年8月1日(土)～8月20日(木)

〈主催者の願い〉 各家庭で防災学習のテーマを決定して、自宅での防災に向けてチャレンジすることで防災意識を高めながら、「家族の楽しいひと時」にもしてほしい。

取組カード

PTA—家庭—実践

「自宅防災ファミリーチャレンジ」実践カード

(2年生)

◇我が家の実践テーマ

ひょうよ、ひんのみなおし

◇取り組み内容(具体的に取組んだことや、準備したなどをご記入ください)

- ①みなおしとてんげん
- ②たりのなものをそつたんしていれる



【保護者】

案の定期限切れを発売。今回の見直してトイレトペーパー、懐中電灯、タオル、バスタオル、ペット用のシート、リード、ペンとノート、水入れを追加しました。

【児童】

こんなにリュックの中に、いろんなどうぐがいられるなんて、すごいなおもいでした。

お便り

令和2年 7月31日

博愛小学校 PTA 会員 様



福市立博愛小学校
PTA 会長
研修委員長
校長

PTA 夏休み—家庭—実践

「自宅防災ファミリーチャレンジ」について(お願い)

平素より本校 PTA 事業に対して、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。
さて、PTA 家庭教育学級では、7月の家庭教育学級在宅研修を受けて、本年度の「PTA 夏休み—家庭—実践」を「自宅防災ファミリーチャレンジ」と題し、下記のように計画しました。
先日の在宅研修の中で「家具の転倒・落下・移動防止」について学びました。自宅の部屋の中における危険箇所を具体的に確認することは、地震が起こった際のより効果的な防災対策になるものでした。
自宅での防災に向けたファミリーチャレンジが、家族の防災意識を高めるだけでなく、「家族の楽しいひと時」にもしてほしい。

≪ 「実践テーマ」の例 ≫

【食】

- ・家族で備蓄食を食べよう。
- ・家族で備蓄食を使って料理を作ってみよう(アルファ米や缶詰パン等の利用)
- ・家族みんなで避難食、防災グッズを完備しよう。
- ・避難食、防災グッズが完備できているか、家族でチェックしよう。
- ・家族で飯盒を使ってご飯を炊いてみよう。
- ・家族でカセットコンロを使って野外炊事にチャレンジしてみよう。

【住】

- ・電気を使用しない生活を家族でチャレンジしてみよう。
- ・ライフラインを止めて家族で一晩を過ごしてみよう。
- ・家族でツナ缶ランプを作ってみよう。
- ・家族でキャンプに出掛けよう。
- ・家の庭先で、家族キャンプを楽しもう。
- ・わが家の危険箇所を家族でチェックしよう。(転倒・落下・移動防止グッズの設置)
- ・自宅避難が不可能な時の避難場所、避難経路を家族でピクニックしながら確認しよう。

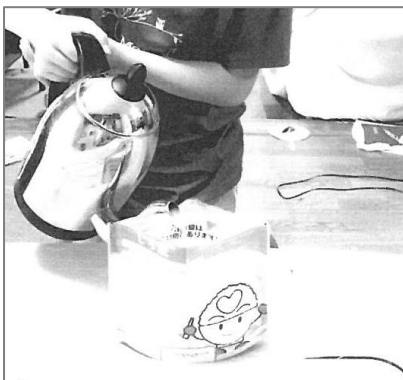
【その他】

- ・車避難に備え、車に避難グッズを家族で準備しよう。
- ・家族でキャンプグッズを準備しよう。
- ・わが家の防災マニュアルを家族で作ろう。

お便りの裏面には「実践テーマ例」を紹介。様々なテーマの中から、各家庭で楽しみながらできる取組を決定できるように工夫されています。

他の記録カードより

(4年生)



◇わが家の実践テーマ 「びちく米を食べよう」

◇取り組み内容

びちく米にお湯を入れて、お米をたきました。

【保護者の感想(一部抜粋)】

備蓄米は袋を開けるとスプーンもついていて、水さえあれば食べられるようになっていたことが分かりました。とても美味しかったので、これなら食べられると思いました。

【児童の感想(一部抜粋)】

最初はかりかりのお米だったけれど、お湯を入れて15分待ったら、いつものお米になったのでおどろきました。



【学びポイント】

- ・在宅取組型として動画視聴を取り入れ、その学びを基に各家庭で決めた防災の取組を行うことは、講演会に参加できない等の家庭状況にも対応でき、学ぶ機会を拡大する先進的な活動になっていること。
- ・学校や地域と連携しながら『防災教育』という1つのテーマで取組を積み重ねられ、継続的な取組をされていること。

美濃市立藍見小学校

「チャレンジクッキング」 全校家庭対象

例年より短い夏休みであっても、この期間に各家庭で「チャレンジクッキング」に取り組み、家庭内のコミュニケーションを深めたいという願いが込められた活動になりました。保護者の過度な負担とならないような工夫をしながら、ここ数年続けて取り組んでいるそうです。できた料理を家族で楽しく味わった感想や、昨年からの成長を感じるコメントなど、実践カードからは家庭内の温かい関わりが伝わってきます。



〈取組期間〉 令和2年8月1日(土)～8月16日(日)
 〈主催者の願い〉 各家庭でコミュニケーションを深めながら、食事について考える機会をもってほしい。

色厚紙の表面に通信、裏面にチャレンジクッキングカードを両面印刷して配付されました。実施の目的・方法・提出等について確認しながら進めることができます。

チャレンジクッキング

取組カード

3年 名前
 作った日: 8月1日
 作った料理: 刺

親子で台所に立つ姿がいいですね。会話が聞こえてくるようです。



作った感想
 すしをつくって、とてもむずかしかったのですが、たのしかったです。人の人は、すごいと思いました。また作りたいです。



お家の方より (一部抜粋)
 手巻き寿司はやったことはあっても、にぎり寿司は初めてでした。卵焼きを焼くこと、酢飯を作ること、具を切ること、全部にチャレンジできておいしく作れました。料理を楽しんでやっているところがとてもいいなあと思います。

お便り

藍見小学校 保護者様

令和2年7月吉日

美濃市立藍見小学校
 PTA会長
 家庭学級長

『チャレンジクッキング』のお願い

盛夏の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、子どもたちが楽しみにしている夏休みが近づいてまいりました。今年度は、例年よりも短い夏休みになりますが、短い夏休みであっても、この期間を利用して、各家庭でコミュニケーションを深めながら「食事について考える機会」を持つてほしいと願い、下記のように『チャレンジクッキング』を計画しました。お手数をお掛け致しますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。

記

1 実施の目的

岐阜県教育委員会は、家庭内のコミュニケーションを深めることを目的として、「話そう！語ろう！わが家の約束」を決定するも、または各校で作成された伝え合う、という3段階を経ていく中で、コミュニケーションを深めたいと願っています。

実施の目的

2 実施の方法

親子と一緒に、料理チャレンジする機会を（朝・おにぎり）（夕・カレーライス）
 ・できた料理は、家族で美味しく味わいましょう。

実施の方法

3 お願い

裏面の「チャレンジクッキングカード」の記入をお願いします。できるだけ、夏休みの間に提出させていただきます。ご不明な点があれば、学校へ提出をお願いします。

お願い

※兄弟姉妹のご家庭は、家庭ごとの「チャレンジクッキング」にまとめていただいても結構です。

他の記録カードより



◇作った料理 「カレーライス」

【作った感想(児童)】

ジャガイモのかわをむいてきました。ジャガイモものかわをむくのがとてもむずかしかったです。

【保護者の感想(一部抜粋)】

とてもがんばって、皮をむいて切ってくれましたね。おいしくできあがりしました。また一緒に作ろうね。

【学びポイント】

- ・兄弟姉妹のいる家庭では、1枚のカードにまとめて提出することも可能とお便りで周知し、家庭の負担増とならない配慮をされていること。
- ・カードには、「作っているところの絵や写真」の欄を設け、出来上がりだけでなく、作る過程も大切に活動にされていること。

郡上市立大中小学校 「親子でカラダを動かそう！」

1年生家庭対象

毎年各子ども会で実施してきた夏休み中のラジオ体操が、新型コロナウイルス感染防止対策で中止になったことから、この取組が生まれたそうです。中には、中止になったラジオ体操の第2まで家で覚え、「ラジオたいそうをぜんぶやれたよ。」と感想に書いた子もいました。カードには、父母・兄弟姉妹・祖父祖母と取り組んだ感想もあり、楽しく家族のコミュニケーションを深めることができました。

〈取組期間〉 令和2年8月1日(土)～8月19日(水)
 〈主催者の願い〉 夏休み中のラジオ体操が中止となったため、親子で楽しみながら体を動かす機会を設けたい。



『親子でカラダを動かそう!』

～親子で内容・日数など相談して取り組もう～

たのしくかぞくとくめた

〈取り組み例〉 ラジオ体操・なわとび・ストレッチ など

月日	曜	取り組んだこと	がんばったこと
8/1		まんこれ	ふんぶんすい
8/2		まんま	わらたものほす
8/3		おや	せなけをさく
8/5		あいえい	はたあし
8/10		あいえい	

取り組んだ感想・良かったこと

たのしくかぞくとくめた

お家の方から

あついひがつづいたので、いえのなかでできることをしました。おやこですると、よいたのしんでとりくめました。

取組カード

独自のカードを作成されました。取組内容は親子で話し合っ決めて、罫線は自由に書けるように工夫されています。

活動後の通信

令和2年9月2日
家庭教育学級長

第2回家庭教育学級

「夏休み・親子でカラダを動かそう!」活動報告

短かった夏休みが終わり、気が付けばあっという間に9月になりました。夏休み中は、お忙しい中、在宅取り組みに参加していただきありがとうございました。取り組みを拝見したところ、各家庭様々な形で体を動かすことを通し、親子でコミュニケーションをとられていました。一部ご紹介させていただきたいと思います。
 今回の活動は、「冬休み・親子でいいとこみつけ!」です。それまでしばらく期間は空きますが、今回感じられたことを少しでも頭の片隅に残していただくと嬉しく思います。

【取り組み】

・筋トレ ・散歩 ・バスケットボール ・バレーボール ・毎日ラジオ体操 ・ラグビー ・アスレチック
 ・水泳 ・トランポリン ・ストレッチ ・ヨガ ・スクワット10回とストレッチ ・自転車 ・野球
 ・キャッチボール ・かかとおとし など

【よかったこと・子どもの感想】

・たのしくかぞくとくめた。 ・ラジオたいそうがきれいにできた。 ・いもうとががんばった。
 ・なわとびをいっぱいどべてよかった。 ・ねむいひもあつたけど、たのしかったよ。
 ・ラジオたいそうがむずかしかった。 ・つらかったけどがんばった。
 ・みんなでぼうろんどうでできてうれしかったよ。 ・いっぱいどべてうれしかった。
 ・そこのさんばがきもちよかったよ。 ・じじばばとがんばった。

【お家の方の感想】

・親子ですると、より楽しんで取り組みました。 ・笑いあててきた。
 ・なわとびは、どんどんできるようになったので、涼しくなったらまたやりたいです。
 ・声をかけあってやったのが楽しかった。 ・とても良い時間でした。
 ・ラジオ体操の苦手だった部分も上手にできるようになりました。
 ・体もうごかせて、スキンシップもとれてよかった。
 ・暑くてもよく頑張りました。 ・体操する姿がかっこよかったです。
 ・以前から外遊びを心がけていたが、今後も続けていきたい。
 ・朝は、バタバタしていて多く出来ず残念だった。
 ・子どもに時間を合わせられるとよかった。

取組後に家庭教育学級長さんが、活動報告の通信を発行されています。皆さんの取組や感想を紹介し、学びを全員で共有されました。また、次回「冬休み、親子でいいとこみつけ!」の活動についてふれ、年間の活動につなげられているところも素敵です。

【学びポイント】

- ・在宅取組では、他の家庭の取組の様子が分かりにくいですが、取組内容や感想をまとめた通信を発行することで、他の家庭の取組を参考にさせていただくことができること。
- ・家庭で無理なく取り組める活動を考え、各家庭のアイデアで楽しく取り組まれたこと。



今年度は、家庭教育学級の取組が、例年のように開催できない現状です。そのような中、様々なアイデアで新たな活動が生まれています。ぜひ、今年度の取組や役員さんの思いを紹介させていただきます。「こんな活動してみたよ!」等の情報をお寄せください。お待ちしております。

